

コロナ禍での女性の負担軽減のため 生理用品の配布が開始となりました

今、世界各国で問題となっている「生理の貧困」を支援するため、大田区議会公明党は3月12日、松原大田区長に対し負担軽減を求める緊急要望書を提出いたしました。

区はこの要望を受け、3月31日より区内各施設において生理用品と防災備蓄食料の配布を開始いたしました。

初日となった31日、配布場所の一つである区役所本庁舎2階広聴広報課にて、配布品や受け渡しの際に提示するカード等について区職員からお話を伺いました。

期間は本日から4月28日までとなっておりますが、配布品が無くなり次第終了となります。



パッケージ内の生理用品と防災備蓄食料品

詳しくは大田区役所ホームページをご参照願います。

ここをクリック▶▶▶

大田区ホームページ
QRコード▶

